



# のびのび若っ子

学校再開にあたって

校長 中島 早苗

夏休み前の授業最終日に、下校する子どもたちと昇降口で元気な挨拶をかわし、後ろ姿を見送りながら、今後の社会や学校生活に思いを巡らせました。同じような思いで夏休みを迎えられた方も多くいらしたと存じます。

新型コロナウイルスの変異株・デルタ株が猛威をふるう厳しい状況下での夏休み明けとなりました。学校では8月27日から授業を開始する予定で、感染拡大防止について改めて確認をし、準備を進めてまいりました。しかし、「8月31日まで臨時休業とする」通知が市教育委員会から届き、次に「9月1日から13日までを分散登校とする」通知が届きました。通知のたびに教職員とともに再考し、本校の規模と状況に合った形を検討し準備を行うといったことを繰り返してまいりました。今は何よりも、子どもたちの健康と安全を第一に考えなければならない時期です。本校では、今までも、保護者の方の協力をいただき、健康観察票のチェックをピロティなどで毎朝行うことを続けておりました。体調不良などがある場合には無理な登校は絶対させないように、引き続きお願いします。

9月3日から予定していた一泊二日の修学旅行は宿泊先や関係機関と調整を重ね、7月30日に11月への延期を決定いたしました。状況の改善を願いながら、感染状況を注視し、学校行事をどのように実施していくのかを横浜市立学校の教育活動に関するガイドラインを基に、教職員一同で検討を重ねてまいります。

本日より、また、子どもたちと学びを始めていきます。感染拡大防止は大前提としてありますが、子どもたちの心を大切にできる視点をもち続けていきたいと考えます。お子様のご心配なことがあれば、担任や児童支援専任、養護教諭、学校カウンセラーにどうぞご相談ください。「できることを工夫して」と子どもたちに語りかけ、温かい雰囲気大切にしながら、この局面を乗り越えていきたいと考えています。保護者の皆様、地域の皆様には、引き続きご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。子どもたちの健やかな成長を願い、ともに手を携えて進んでいきたいと思っております。

若葉台小学校学校教育目標

『自他共に大切にできる心を育みます』『意欲的な学びの芽を育みます』